

# 特定の課題に関する調査(英語:「話すこと」) 結果のポイント

## 「話すことに関する調査」を実施

- イラストを提示したり, 音声を聞かせたりして, 生徒の発話や応答を録音し, 評価。
- 英語学習に対する意識や学習習慣などに関する質問紙調査も実施。  
→全国的に教育課程の実現状況をみるための、「話すこと」に焦点を当てた調査は, 初めての試み

### 【調査の概要】

- 調査対象学年  
中学校第3学年
- 調査実施期間  
平成17年11月～12月
- 調査実施学校数及び生徒数  
33校 1,090人
- 調査内容
  - 「スピーキングテスト」
  - 質問紙調査(生徒及び教師)



### ● セクションごとの問題数

Section	ねらい	問題数
1	単語レベルでの発話ができるか, また正しく発音ができるか	10
2	提示された英語(文)の音声を後について繰り返すことを通して, 短時間に正しい文を組み立てて発話することができるか	6
3	提示された英語での「話しかけ」に対して英語で応答できるか	5
4	与えられたテーマについて, 一定の時間内にまとまりのある数文を話すことができるか	1

### 結果のポイント

- 日常生活に関わる基本的な単語の発話及び発音は良好
- 相手の話しかけ(質問)に対し, 状況に即して適切に英語で応答する能力は, 定型表現を用いた応答については身に付いている。
- 自分の考えや気持ちなどが聞き手に伝わるように話す力に課題

## イラストが表す名詞を正しく発話する能力 (Section 1)

日常生活に関わる基本的な語 (bird, waterなど10語) の発話では、正答率は約8割。数字(twelve), 季節(spring), 月名(September)などに課題。

問題 イラストが表す単語を発音してください。

問題6  
何曜日  
でしょう。



	問題	正答率		問題	正答率
1	bird	81.0%	6	Thursday	79.2%
2	water	96.0%	7	children	79.4%
3	twelve	64.6%	8	rain	84.6%
4	first	84.6%	9	spring	71.7%
5	September	73.1%	10	breakfast	75.6%

指導の改善にむけて

- 数字や月の名前などは、リスト的な記憶に頼らず使用できる工夫が必要。

## 英文を正しく再構成して、意味を正確に伝達する能力 (Section 2)

聞いた英文を復唱することについては、基本的な3語文や4語文の場合は正答率が高いが、語数が増えて、文の構造が複雑になると、正答率が低い傾向。

問題  
聞こえた英文を  
1回繰り返して  
ください。

	問題	語数	正答率
1	We are students.	3語	96.4%
2	I don't play basketball.	4語	85.9%
3	I gave my friends flowers.	5語	37.6%
4	There are many buildings in Tokyo.	6語	32.5%
5	I have lived here for five years.	7語	9.1%
6	When I left my house, it was raining.	8語	11.9%

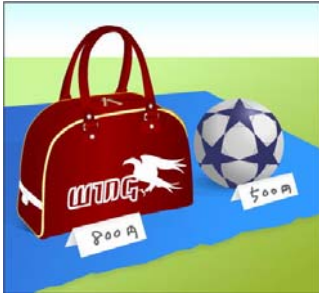
指導の改善にむけて

- 単純な文からより語数の多い複雑なものへと学習の幅を広げていく練習が必要。

話しかけ(質問)の内容を聞いて理解し、それに合った内容を聞き手に正しく伝える力  
(Section 3)

絵を見て、その内容についての質問に答える問題では、正答率は約6割。  
定型表現(天気)は正答率が高いが、ものの値段、行為や数については課題。

問題 話しかけに対して、  
英語で教えてください。



正答例 It's eight hundred yen.

	問題		正答率	無解答
1	How's the weather in New York?	天気	77.7%	12.5%
2	How many English classes do you have in a week?	数	57.6%	35.5%
3	You look sleepy. What did you do last night?	行為	55.8%	37.1%
4	Where is the cat?	場所	61.5%	25.4%
5	Excuse me. How much is that bag?	値段	53.8%	31.9%

指導の改善にむけて

- 定型としての対話練習ばかりでなく、意味を考え、正確に伝える練習が大切。

自分の考えや気持ちなどが聞き手に伝わるように話す力(Section 4)

「好きな季節」について、その季節を選んだ理由とその季節にどんなことをしたいかなどについて話す問題では、正答率は約3割。無解答率は約1割。

問題

テーマ:好きな季節

○ 選んだ理由

○ どのようなことを  
したいか

考えてください

話してください。

話の内容と話の情報量を満たしているもの

(例) I like winter in the seasons because my birthday is in winter and I like snow a lot. And I like to ski and I like to Yukigassen with my friends. And the Christmas is in winter, so I like it because I can have much presents. So I like winter a lot.

32.2%

話の内容は満たしているが、話の情報量を満たしていないもの

(例) I like summer because I like summer vacation. I want to swim in the sea.

指示された事項の一部についてしか話していないもの

(例) I like summer because I like swimming.

56.0%

発話がないもの

11.8%

指導の改善にむけて

- 日頃から様々なトピックで練習が必要。文法や語いなどの定着を図ることも大切。